

公表:令和6年3月31日

事業所名 びおもすキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	利用人数が多い場合や障害特性に応じて、施設内の別の部屋を利用する等、工夫を行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	4	令和5年度は基準を満たしていますが、新年度に向け、支援者の求人募集を行っています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	療育室内には、掲示物等の刺激となる物を極力減らし集中出来る環境設定に配慮をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	机の配置や保護者とお子さんの位置等も細かく設定し、最善の療育の時間となる様に工夫をしています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	業務改善においては、随時行っていると共に、適宜職員の意見交換がしやすい環境づくりを行っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	定期的に保護者の意向を確認しよりよい支援が提供できる様に考慮しています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	2022年度年度末に事業所として第1回目の公表を実施しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	サービスの質の向上を踏まえて、今後第三者評価実施を検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	外部研修および内部研修を実施。特に外部研修においては、専門的研修の参加を行っています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	個別療育の為、定期的にあセスメントを行い一人ひとりの課題に沿った支援を行う事が出来ています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	アセスメントツールにて、お子様の状況把握をすすめています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	相談員や保健師等、地域の関係機関と連携を図り、所属園での様子や家庭での様子を含め児童に対しての必要な支援を行っています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	随時および定期的に支援計画の振り返りを行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	担当職員と他の職員とで相談しながらプログラムの作成を行っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	お子様の発達状態、活動プログラムの取組状況を踏まえながら、その方にあったプログラムの工夫をおこなっております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	2	2	施設の特性上、集団での療育は行っておりません。保護者への振り返りの時間等を活用し小集団のルール遊びややりとり遊びを行っています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	個別療育ではありますが、担当者から他支援者へ情報共有を図り役割分担等について確認を行っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	職員間での振り返りを行い、次回の支援に活かしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	毎回の支援の度に検証、実践に努めています。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	定期的なモニタリング以外にお子さんの成長と共に見直しを行っています。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	担当者と情報共有を行い、家庭環境含めお子さんの状態、地域の実態も含め理解している職員が参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	地域の保健センターや子育て支援課と連携を図っています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当者がおりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当者がおりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	0	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	0	個別支援計画や教育プランを活用し相互理解を図っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	発達障害者支援センターの研修に参加をしています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	0	交流する機会をつくっていませんが、地域共生を踏まえ、今後検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	0	こども部会への参加をしております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	常に保護者の方とのコミュニケーションを密にはかり、共通理解を示していたけるようはたらきかけをおこなっています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	0	ペアレントトレーニングに準じた相談支援を行っております。必要に応じて母子同席にてトレーニングを行っています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	利用開始前の契約時に説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	0	事業所のサービス内容、特性の説明、一人、一人のお子様の状態像、発達段階を踏まえた個別支援計画を丁寧に説明し、同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	振り返り時間以外にも別で時間を設定し保護者の相談支援を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	施設の特性上行っておりません。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	ご希望に応じて電話や対面での面談も対応を行っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	連絡事項につきましては、電話や書面でお知らせをしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	取扱いに関するルールの職員周知と、鍵付きのキャビネット内への保管を徹底しております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	お子様一人、一人にあわせての配慮をおこなっております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	民生委員の方や自立支援協議会の方等の施設見学会を行う等の交流を行っています。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	安全計画を作成し、職員・保護者に周知をはかっております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	毎月、職員の防災訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3	1	アレルギーやてんかんについてはアセスメント時に確認しております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	3	食事、おやつ提供は行っていません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	事故につながる危険な場面への対応について、都度職員間で共有し、対策を講じております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	研修の実施と、日々の支援における振り返りを定期的に行い、適切な対応をすすめるよう努めております。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	0	原則禁止とし、職員間で共有、保護者にも説明をしております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。